



ダイカスト工場向け省エネ支援システム
「みえるダイカスト (MiELDieCAST)」

作業時のエネルギー
ロスを減らし、省エネ
に貢献します。



材料投入タイミングお知らせ表示例

背景・目的

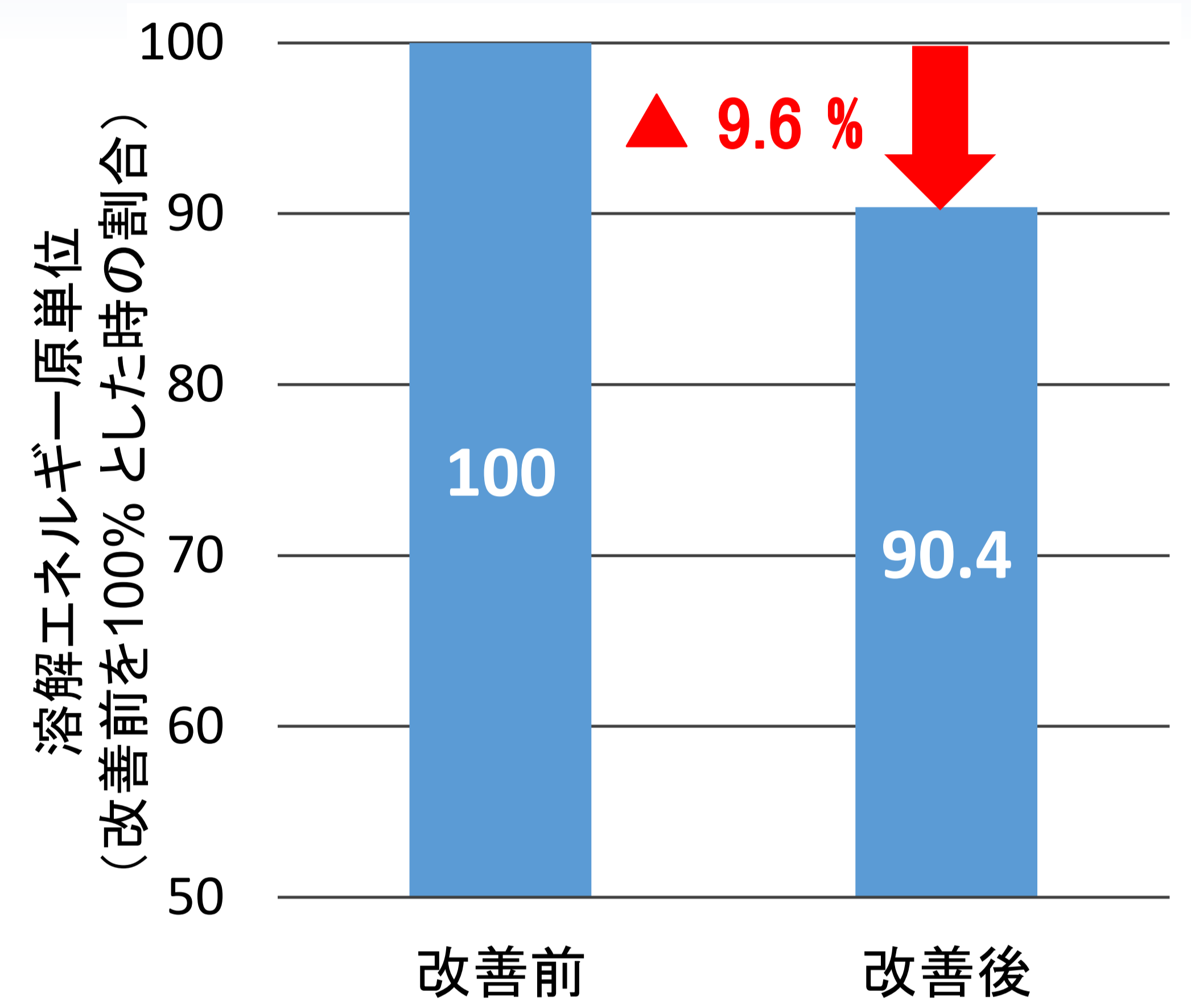
- 溶解作業では、ダイカストマシンの稼働や材料の溶解量が一定ではなく、溶解室内の材料重量を把握できない為、空焚きとなる場合があり、エネルギーロスが発生していました。そこで、リアルタイム計測に基づき最適な材料投入タイミングをお知らせする省エネ支援システムを開発しました。

特長

- 日々の生産計画と計測に基づく最適溶解計画の自動作成
- 稼働状況に合わせて、材料の投入タイミングをお知らせ
- 生産進捗状況や溶解エネルギー原単位を見える化
- 空焚きによるエネルギーロスを見える化

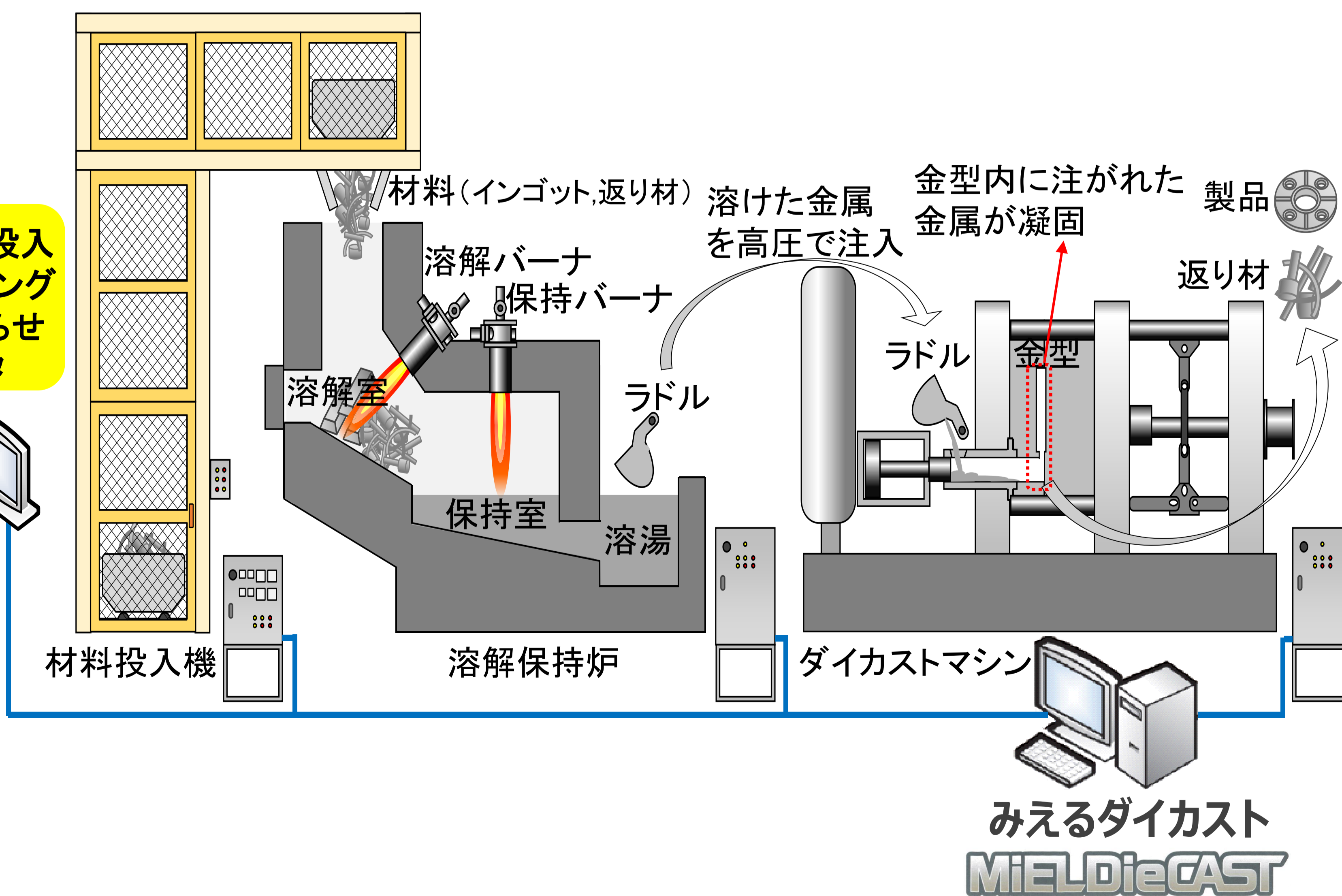
用途

- アルミや亜鉛などのダイカスト工場



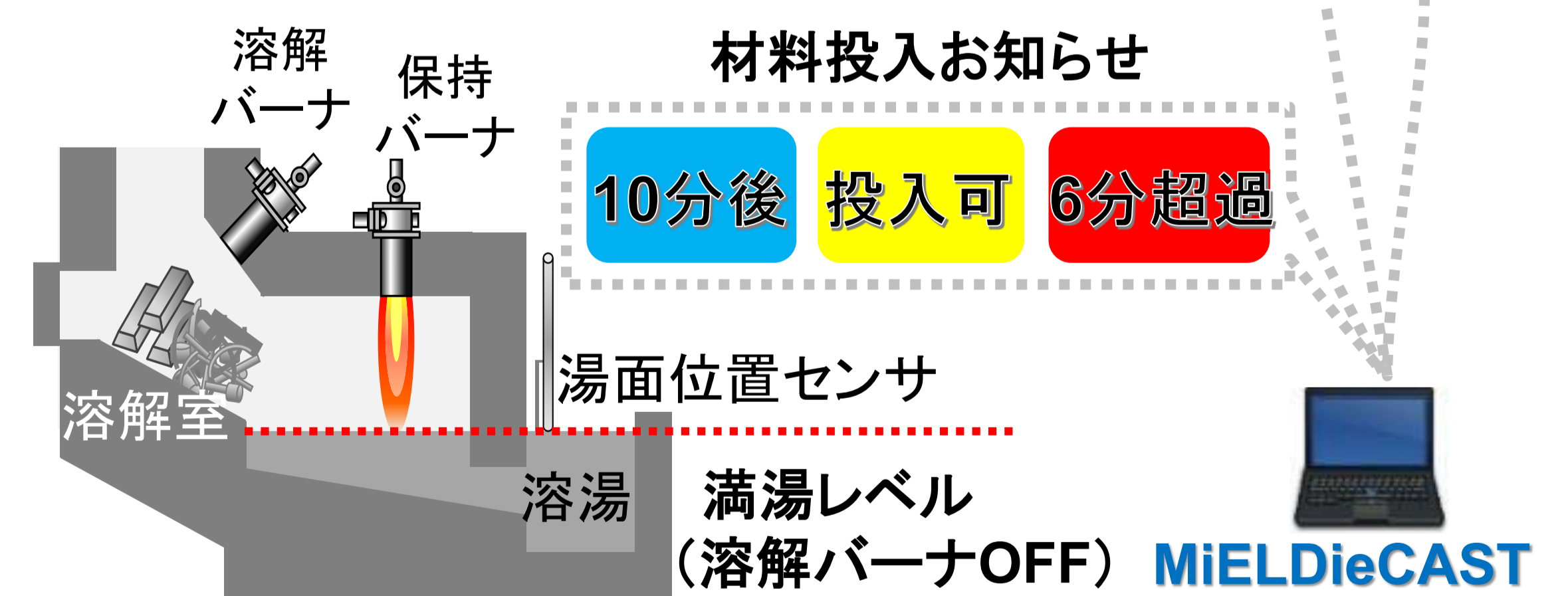
省エネ支援システムの適用効果例

材料投入
タイミング
お知らせ
モニター



ダイカスト製品生産プロセスと省エネ支援システムの構築例

指示時刻	実施時刻	作業内容	種別	投入量
11:30	11:27	材料投入	インゴット	200 kg
13:00	13:04	型替え	—	—
13:20	13:21	材料投入	返り材	50 kg



溶湯が満湯になると、溶解バーナが自動停止する溶解保持炉の既存機能を活用し、溶湯が満湯で、材料充填率が高くなるよう材料の投入タイミングをお知らせします。

省エネ支援システムの運用イメージ

開発者の
ひとこと

本開発システム「MiELDieCAST」は、(株)トーエネックから平成29年7月より販売を開始しました。リアルタイムに材料投入タイミングをお知らせし、溶解炉の空焚き防止を支援する本システムの推奨により、ダイカスト工場の省エネ・省CO₂・省コストの実現に貢献してまいります。